

動的事象と動的叙述性

井上 優 (国立国語研究所)

mainoue@ninjal.ac.jp

1. 述べたいこと

- I 動的事象である(時間の流れにそった展開を有する)ことと、動的な叙述である(現実の時間の流れの中で展開を叙述する)ことは、レベルの異なる話である。
- II 上記のことの具体的な現れ方は、文法カテゴリーとしてのテンスを持つ言語と持たない言語とでは異なる。

2. 日本語と韓国語の動的叙述性

日本語: 「スル/シタ」は、時間の流れの中で状況を叙述する「動的叙述性」が強い。
(アニメーション型叙述)

韓国語: 「hanta (スル) /hayssta (シタ)」は動的叙述性が弱く、状況をひとまとまりの存在として叙述するのみ。(スライド型叙述)

(井上・生越・木村 2002)

○完成相と継続相の使い分け (井上・生越・木村 2002)

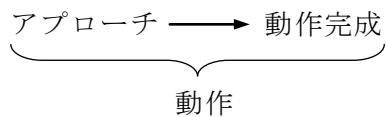
- (1) a. 日本に来られる前は、何をされましたか?
(→来日までの経過(経歴 or 来日準備過程)を問う文)
- b. 日本に来られる前は、何をしておられましたか?
(→来日直前まで従事した職業を問う文)
- (2) ilpon-ey o-si-ki cen-ey-nun, mwues-ul hasyess-supnikka?
日本-に 来られる 前-に-は 何-を されましたか
(→来日直前まで従事した職業を問うという解釈可能)
- (3) (来日直前まで従事した職業を述べる)
 - a. 大学で日本語を教えていました (#教えました)。
 - b. tayhak-eyse ilpone-lul kaluchyess-supnita.
大学-で 日本語-を 教えました

○「シタ」と意図成就「デキタ」 (井上 2009)

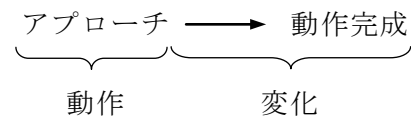
「主体が動作完成を実現させた」 vs. 「主体の意図どおりに動作完成が実現した」

- (4) 今日は3キロ泳いだ。(3キロという結果を出した。)
- (5) 今日は3キロ泳げた。(努力の結果、3キロという結果が出た。)(意図成就)

(6) a. シタ



b. デキタ (意図成就)



・「主体が動作完成を実現させた」と「主体の意図どおりに動作完成が実現した」は、動作完成のプロセスは異なる。結果は同じ。

日本語：プロセスが異なるので、異なるタイプの事象として扱われる。

韓国語：両者は結果が同じなので、同じタイプの事象として扱われる。

(7) a. 運よくバスに乗れた (#乗った)。

b. wun-coh-key pesu-lul thass-ta. (直訳：運よくバスに乗った。)

運よく バスを 乗った

(8) (電車でやっとあいた席に腰かけて)

a. やっと座れた (#座った)。

b. kyewu anc-ass-ta. (直訳：やっと座った。)

やっと 座った

(9) (ピアノを弾き終えて)

a. 今日うまく弾けた (#弾いた)。

b. onul-un cal chyess-ta. (直訳：今日うまく弾いた。)

今日は うまく 弾いた

(10) (初対面の人に)

a. お会いできて (#お会いして) うれしいです。

b. manna-se pankap-supnita. (直訳：会ってうれしいです。)

会って うれしいです

○過去形の使い方 (井上・生越 1997)

(11) 甲：ここのキムチはおいしいですよ。食べてみてください。

乙：そうですか。じゃ、ちょっと。(一口食べて、辛そうな表情をする)

甲：(乙が辛そうな表情をした直後に)

a. 辛いですか? / 辛かったですか?

b. mayweyo? / #maywess-eyo?

辛いですか 辛かったですか

(12) (子供が生まれて、病院から実家に電話をかけた。子供の性別を聞かれて)

a. 男だよ。 / 男だったよ。

b. atul-ieyyo. / #atul-i-ess-eyo.

男の子 です 男の子 でした

(13) (名簿で井上の名前を探している)

a. えーと、井上、井上…。 あった。 (発見の夕)

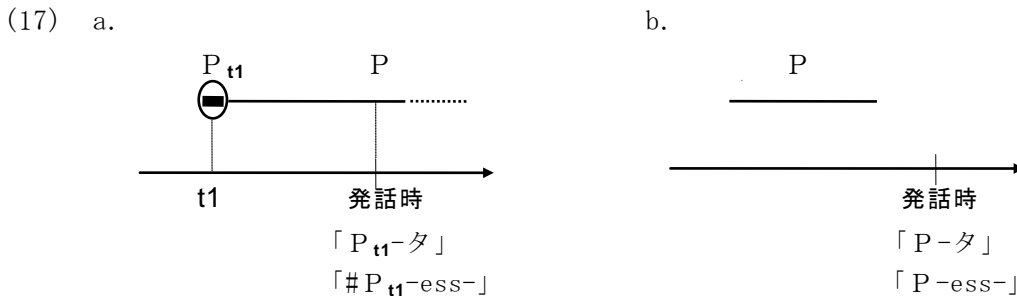
b. iss-ta. / #iss-ess-ta.

ある あった

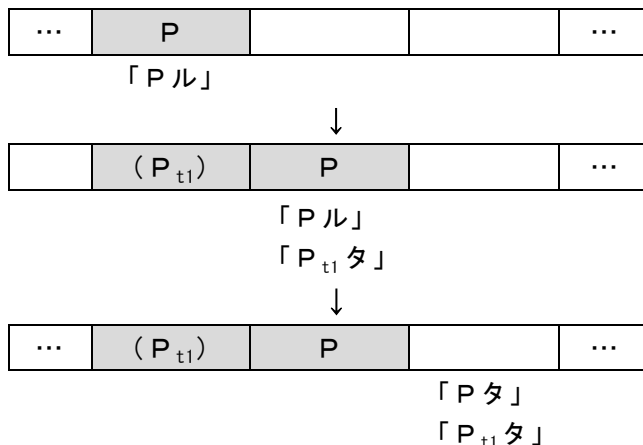
- (14) (マラソンでトップの選手の姿が見えた。走ってくる選手を見ながら)
- 来た。
 - o-nta. / #wass-ta.
来る 来た
- (15) (なかなか来なかったバスがようやく来た。「やっと来た」という気持ちで)
- (やっと) 来た。
 - (kyewu) wass-ta.
やっと 来た
- (16) (探しても見つからなかった傘が予想外の場所で偶然見つけた)
- yeki iss-ess-ney. (あ, ここにあったのか。) [発話時以前の認識の修正]
あ ここに あった

作業仮説 : 主文末の「た」「-ess-」はともに「発話時以前 (過去)」を表す。

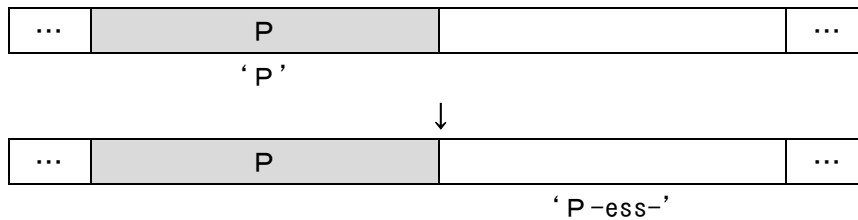
仮説 : a. 日本語では, 現在知覚されている状態 P が知覚された最初の瞬間, あるいは動作 P が開始された最初の瞬間だけを取りあげて独立の過去の状況として「タ」で叙述することが容易である。
b. 韓国語では, 当該の状況が直接知覚されている間は過去の状況として扱えない。当該の状況が直接知覚されなくなった後, あるいは当該の状況について話し手が一定の完結感を感じた後に, 状況全体が過去の状況として「-ess-」で叙述される。



(18) 日本語



(19) 韓国語



予想：一般論として，韓国語では1つの出来事を2つの局面に分けて述べることができない（1つの述語構造で2つの局面に言及することができない）。
 （→1枚のスライドでは1つの出来事しか言えない。）

○他動詞「スル」と使役形「サセル」（定延 1991 参照）

- (20) a. そのことが人々をさらに不安にした。
 b. そのことが人々をさらに不安にさせた。
 c. ku-kes-i salamtul-ul te pulan-ha-key hayssta.
 そのことが 人々を より 不安に した

- (21) a. 不安にした
 ~不安 → 不安
 働きかけ
- b. 不安にさせた
 ~不安 → 不安
 働きかけ 自然の道理

○複合動詞・補助動詞など

(22) (雨粒がポツリポツリと落ちてきた)

- a. 雨降ってきた。
 b. pi o-nta.
 雨 来る

(23) (課長の外出中に仕事をさぼっていたら，課長の足音が聞こえた)

- a. あ，帰ってきた。
 b. e, o-si-nta.
 あ いらっしゃる

(24) a. 朝寝坊していつも乗るバスに乗り遅れた。

- b. pesu-lul nohchuess-ta.
 バスを 逃した (生越 1984)

(25) a. 有名な小説を戯曲に書き直した。

- b. yumyeng-han sosel-ul huykok-ulo koch-e ssest-ta.
 有名な 小説を 戯曲に 直して 書いた (同上)

- (26) a. 私はヨンヒに本を買ってあげた。〈恩恵授与〉
 b. na-nun yenghuy-eykey chayk-ul sa cwu-essta. 〈モノ授与〉
 私は ヨンヒに 本を 買ってあげた (韓 2008)
- (27) a. チョルス₁がヨンヒ₂に髪₁を切られた。〈関与受動 (直接的影響)〉
 b. Chelswu₁-ka Yenghuy₂-eykey meli₁-lul kkakk-i-ess-ta.
 チョルスが ヨンヒに 髪を 切られた (鷺尾 1997)
- (28) a. チョルスがヨンヒに泣かれた。〈排除受動 (間接的影響)〉
 b. *Chelswu-ka Yenghuy-eykey wul-li-ess-ta.
 チョルスが ヨンヒに 泣かれた (同上)

3. 中国語における動的事象と動的叙述性

- ・ 文法カテゴリーとしてのテンスを有する日本語では、時間の流れが動詞の意味に組み込まれており、動態動詞の存在がもとも保障されている。
- ・ 文法カテゴリーとしてのテンスを持たない中国語では、時間の流れが動詞の意味に組み込まれておらず、1つの状況を2つの局面に分けて言及し、時間の流れにそった展開を言語化しないと動態動詞にならない。

(29) 中国語

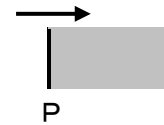
a. 状態



b. 動作

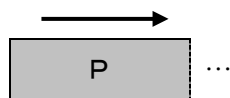


c. 変化

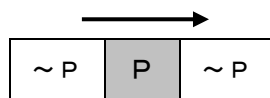


(30) 日本語

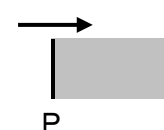
a. 状態



b. 動作



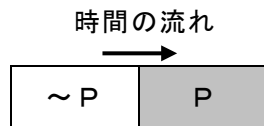
c. 変化



○中国語における「変化」の表現 (井上 2006)

- (31) a. 病気が治った。(治療して治った。/自然に治った。)
 b. 病治好了。/病好了。
- (32) a. 自転車直った。(修理の結果直った。)
 b. 自行车修好了。/*自行车好了。
- (33) a. 服が汚くなった。(何かやって汚くなった。/自然に汚くなった。)
 b. 衣服弄脏了。/衣服脏了。
- (34) a. 服がきれいになった。(洗ってきれいになった。)
 b. 衣服洗干净了。/*衣服干净了。

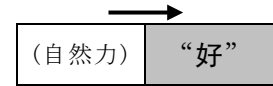
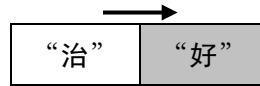
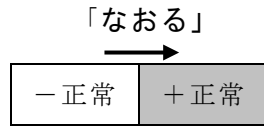
(35) 変化 (= 状態発生)



(36) a. 「なおる」

b. “治好了”

c. “好了”



○日本語と中国語の受動文

- ・受身の状況は、1つの状況が「動作→影響」という2つの局面を有する。中国語では、それぞれの局面を言語化しないと受身文が成立しない。

(37) a. 孩子哭了。(子どもが泣いた。)

b. *我被孩子哭了。(子どもに泣かれた。)

c. 我被孩子哭醒了。(子どもに泣き起こされた。)

d. 我被孩子哭得睡不着觉。(子どもが泣いて寝られなかった。)

○発話の完結性

- ・中国語においては、動態動詞をつくる場合だけでなく、動的な叙述をおこなう（現実の時間の流れの中で展開を叙述する）場合も、現実の時間の流れにそった展開を言語化する必要がある。（そのことが発話の完結性を保証する上で非常に重要。）

(38) a. *小王吃了饭。(王さんが食事をした。)

b. 小王吃了饭就出去了。(王さんが食事をしてすぐに出ていった。)

(39) a. 下雨了。(雨が降ってきた) [状況変化(已然)]

b. 快到了。(まもなく到着する) [状況変化(未然)]

(40) a. 住了三年。(3年間住んだ。)

b. 住了三年了。(3年間住んでいる。／住んで3年になる。)

語気詞“了”(状況発生)

話し手が発話時において「変化のある場面(世界、情景)」を現実のものとしてイメージしているという心的態度を表す。

- ・中国語においては、動的叙述に限らず、静的叙述においても、現実の時間や場面と結び付けて叙述することが、発話の完結性を保証する上で非常に重要である。

- (41) 井上現在在学习汉语。(→独立の発話としてはすわりが悪い。)
- (42) a. 井上現在在学习汉语呢。
b. 井上現在在学习汉语，很忙。

語気詞“呢”(状況存在)

話し手が発話時において「変化のない場面(世界, 情景)」を現実のものとしてイメージしているという心的態度を表す。(1人の人物の写真は「全身写真」でしかないが、それに背景がつくと「1人の人物がいる情景」の写真になるのと同じ感覚。) 事態の並列

2つの事態を並べたほうが情景描写らしくなる。(1人の人物の写真は「全身写真」でしかないが、2人の人物が並ぶと「2人の人物がいる情景」の写真になるのと同じ感覚。)

・関連問題(?)

- (43) *袜子破着。 cf. 袜子破了。
- (44) a. 袜子还破着呢。(靴下は破れたままで。)
b. 袜子破着，还没补呢。(靴下は破れたままで，まだつくろっていない。)
- (45) 怎么袜子还破着呢，你不是说马上要补吗？(どうして靴下がまだ破れたままなの，すぐにつくろうと言っていたじゃない)(張麟声 2001)

引用文献

- 井上 優(2001)「現代日本語の「タ」—主文末の「タ」の意味について—」, つくば言語文化フォーラム編『「た」の言語学』ひつじ書房
- 井上 優(2006)「日本語から見た中国語」『日本語学』25 卷 3 号, 明治書院
- 井上 優(2009)「「動作」と「変化」をめぐって」『国語と国文学』86-11, 至文堂
- 井上 優・生越 直樹(1997)「過去形の使用に関わる語用論的要因—日本語と朝鮮語の場合—」, 国立国語研究所編『日本語科学』1, 国書刊行会
- 井上 優・生越 直樹・木村 英樹(2002)「テンス・アスペクトの比較対照—日本語・朝鮮語・中国語—」, 生越直樹編『シリーズ言語科学4: 対照言語学』東京大学出版会
- 生越 直樹(1984)「日本語複合動詞後項と朝鮮語副詞・副詞的な語句との関係」『日本語教育』52, 日本語教育学会
- 金水 敏・田窪 行則(1990)「談話管理理論からみた日本語の指示詞」『認知科学の発展』3, 講談社
- 定延 利之(1991)「SASE と間接性」仁田義雄編『日本語のヴォイスと他動性』くろしお出版
- 韓 京娥(2008)「日本語の「～てあげる・くれる」と韓国語の「-아/어 주다-a/e cwuta」の意味機能」『日本語教育』136, 日本語教育学会
- 張 麟声(2001)『日本語教育のための誤用分析——中国語話者の母語干渉 20 例』スリーエーネットワーク
- 鷲尾 龍一(1997)「比較文法論の試み—ヴォイスの問題を中心に—」『ヴォイスに関する比較言語学的研究』三修社